



OJI HOLDINGS



出典：公益財団法人 紙の博物館  
(抄紙会社開業式)



2023年2月 王子ホールディングスは創業150周年を迎えました。



王子ホールディングス株式会社

# 決算説明会資料

2023年5月12日(金)

## I. 2022年度決算概要

1.	2022年度 連結業績概要	4
2.	セグメント別売上高・営業利益 (2022年度実績)	5
3.	セグメント別利益増減分析 ① 生活産業資材	6
	② 機能材	7
	③ 資源環境ビジネス	8
	④ 印刷情報メディア	9

## II. 2023年度業績予想

1.	2023年度 連結業績予想	11
2.	セグメント別売上高・営業利益 (2023年度予想)	12
3.	セグメント別利益増減	13
4.	外部環境の変動による影響	14

## III. トピックス

1.	木質由来エタノール・糖液パイロット設備導入	16
2.	スタートアップ企業連携による新規事業創出に向けたファンド出資	17
3.	Pan Pac サイクロンによる被災状況	18

## 《参考資料》

1.	セグメント別売上高推移	20
2.	連結営業利益推移	21
3.	自己資本利益率(ROE)推移	22
4.	連結純有利子負債残高推移	23
5.	連結設備投融資・減価償却費推移	24
6.	連結就業人員推移	25
7.	2022年度 業界需要動向	26

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に掲載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。

従いまして、本資料のみに準拠して投資判断されますことをお控えくださいますようお願い致します。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



**Beyond the Boundaries**

# **I . 2022年度決算概要**



## 1. 2022年度 連結業績概要



OJI HOLDINGS

(単位：億円)

		2021年度	2022年度	増減
売上高		14,702	17,066	2,365
営業利益		1,201	848	▲353
	(うち国内事業会社)	(615)	(188)	(▲427)
	(うち海外事業会社)	(586)	(660)	(74)
経常利益		1,351	950	▲401
親会社株主に帰属する 当期純利益		875	565	▲310
減価償却費		659	730	71
海外売上高比率		33.5%	37.6%	4.1pt
為替レート [期中平均・円/US\$]		112.4	135.5	23.1
連結子会社	国内	92社	92社	-
	海外	94社	104社	+ 10社
	合計	186社	196社	+ 10社

国内 : -

海外 : アジア地域高機能ラベル印刷加工関連+10、インドネシア植林関連+1、ベトナム製材関連▲1

他に、持分法適用関連会社▲3社 (国内±0社、海外▲3社)

## 2. セグメント別売上高・営業利益 (2021年度 対 2022年度)



(単位：億円)

	2021年度		2022年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活産業資材	6,988	262	7,805	▲12	817	▲274
機能材	1,847	153	2,199	155	352	2
資源環境ビジネス	3,206	552	4,238	685	1,032	133
印刷情報メディア	2,445	178	2,810	▲48	365	▲226
その他	216	56	14	68	▲202	12
連結合計	14,702	1,201	17,066	848	2,365	▲353

※ 1 売上高にはセグメント間売上を含む

※ 2 その他には調整額を含む

# 3.セグメント別利益増減分析 ①生活産業資材

2021年度			2022年度			増減額
売上高	営業利益		売上高	営業利益		営業利益
6,988 億円	262 億円	うち国内 215 億円 うち海外 47 億円	7,805 億円	▲12 億円	うち国内 ▲19 億円 うち海外 7 億円	▲274 億円 うち国内 ▲234 億円 うち海外 ▲40 億円

## 国内事業 ▲234億円

原燃料価格差 ▲545億円

販売・市況要因 +360億円

他

## 海外事業 ▲40億円

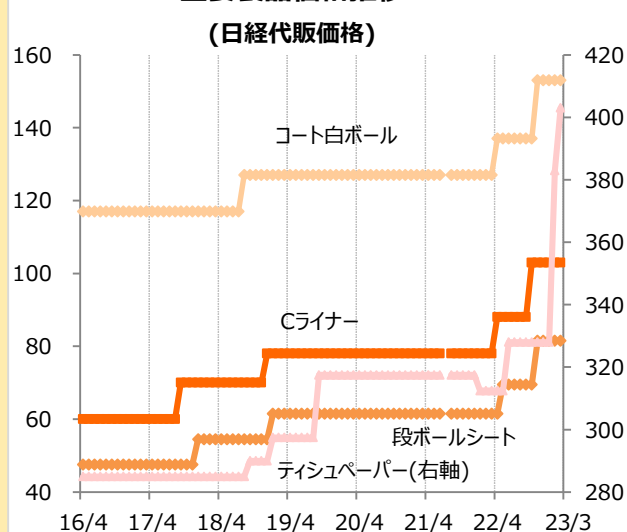
原燃料価格差 ▲136億円

その他コスト要因 ▲67億円

販売・市況要因 +158億円

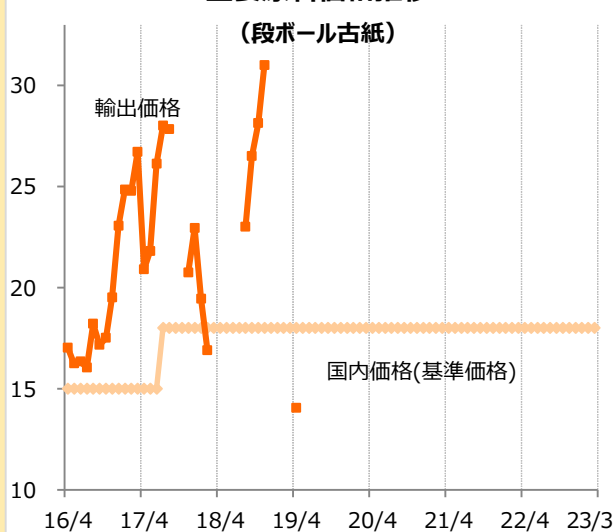
他

(円/kg・㎡) 主要製品価格推移



(円/kg)

主要原料価格推移



主要製品売上高実績(注)		2021年度			2022年度			増減			
		販売数量 (千t・百万㎡)	販売単価 (円/kg・㎡)	販売金額 (億円)	販売数量 (千t・百万㎡)	販売単価 (円/kg・㎡)	販売金額 (億円)	販売数量 (千t・百万㎡)	対前年比 (%)	販売単価 (円/kg・㎡)	販売金額 (億円)
板紙	国内計	2,984	68.46	2,043	2,981	78.87	2,351	▲3	99.9%	10.41	309
段ボール (百万㎡)	国内計	3,028	65.19	1,974	3,088	69.33	2,141	60	102.0%	4.14	167

(注) 連結グループ内生産会社の合算値、グループ内消費を含む

## 3.セグメント別利益増減分析 ②機能材



OJI HOLDINGS

2021年度			2022年度			増減額
売上高	営業利益		売上高	営業利益		営業利益
1,847 億円	153 億円	うち国内 99 億円 うち海外 54 億円	2,199 億円	155 億円	うち国内 58 億円 うち海外 97 億円	+2 億円 うち国内 ▲41 億円 うち海外 +43 億円

## 国内事業 ▲41億円

原燃料価格差 ▲135億円

販売・市況要因 +105億円

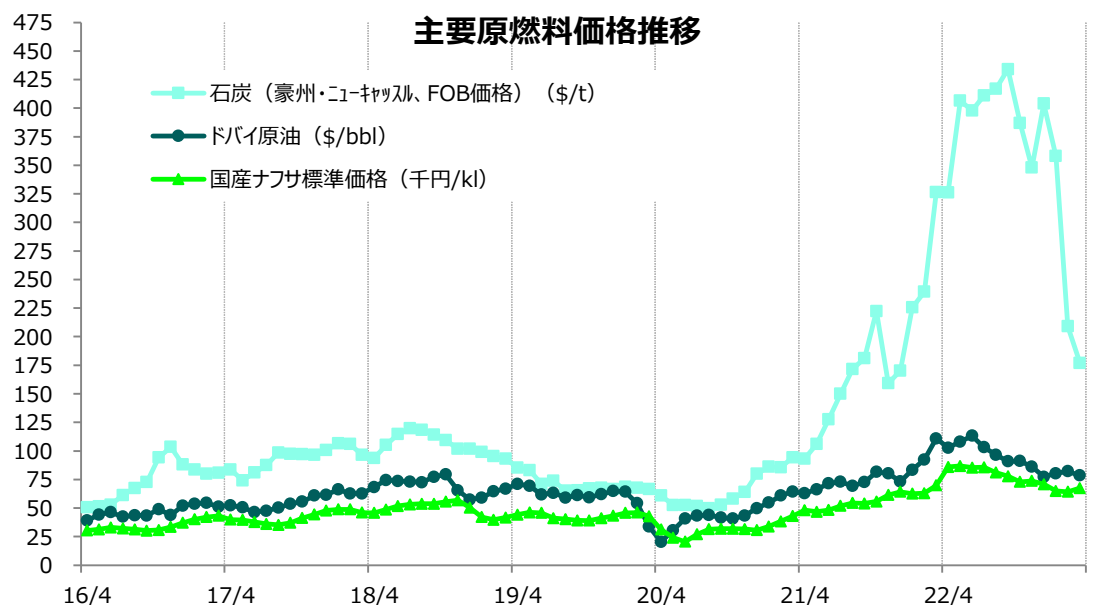
他

## 海外事業 +43億円

販売・市況要因 +155億円

原燃料価格差 ▲99億円

他



主要製品売上高実績(注)	2021年度			2022年度			増減			
	販売数量 (百万㎡)	販売単価 (円/㎡)	販売金額 (億円)	販売数量 (百万㎡)	販売単価 (円/㎡)	販売金額 (億円)	販売数量 (百万㎡)	対前年比 (%)	販売単価 (円/㎡)	販売金額 (億円)
感熱紙 (百万㎡) 国内・海外計	3,315	18.24	605	3,951	22.42	886	636	119.2%	4.18	281

(注) 連結グループ内生産会社の合算値、グループ内消費を含む

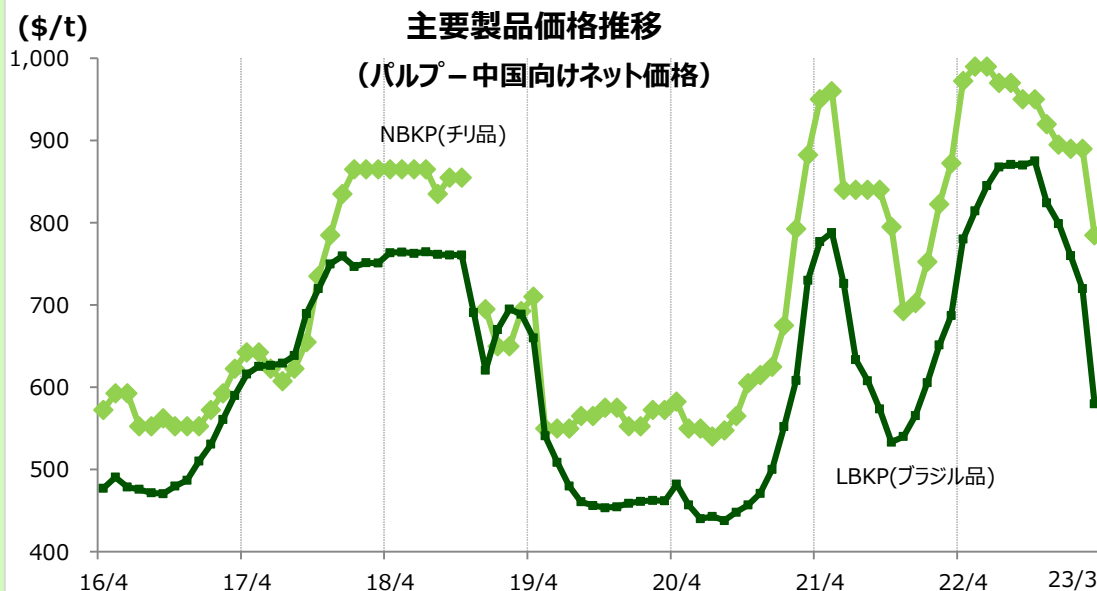


## 3.セグメント別利益増減分析 ③資源環境ビジネス



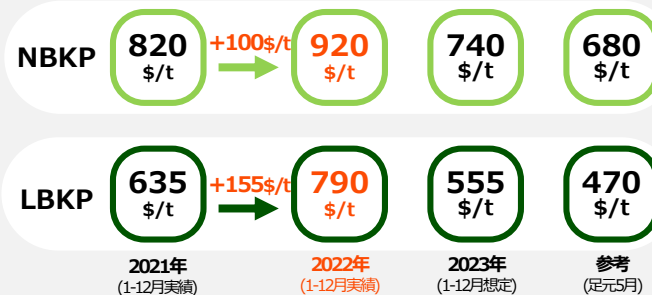
OJI HOLDINGS

2021年度			2022年度			増減額
売上高	営業利益		売上高	営業利益		営業利益
3,206 億円	552 億円	うち国内 90 億円 うち海外 462 億円	4,238 億円	685 億円	うち国内 71 億円 うち海外 614 億円	+133 億円 うち国内 ▲19 億円 うち海外 +152 億円



## 海外事業 +152億円

パルプ価格上昇 +431億円  
原燃料単価差 ▲129億円 他



主要製品売上高実績(注)		2021年度			2022年度			増減			
		販売数量 (千 t・GWh)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)	販売数量 (千 t・GWh)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)	販売数量 (千 t・GWh)	対前年比 (%)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)
販売パルプ	国内・海外計	2,220	75.78	1,682	2,337	102.74	2,401	117	105.3%	26.96	719
販売電力 (GWh)	国内事業	1,487	-	-	1,603	-	-	117	107.8%	-	-

(注) 連結グループ内生産会社の合算値、グループ内消費を含む

## 3.セグメント別利益増減分析 ④印刷情報メディア



OJI HOLDINGS

2021年度			2022年度			増減額
売上高	営業利益		売上高	営業利益		営業利益
2,445 億円	178 億円	うち国内 155 億円 うち海外 23 億円	2,810 億円	▲48 億円	うち国内 ▲20 億円 うち海外 ▲28 億円	▲226 億円 うち国内 ▲175 億円 うち海外 ▲51 億円

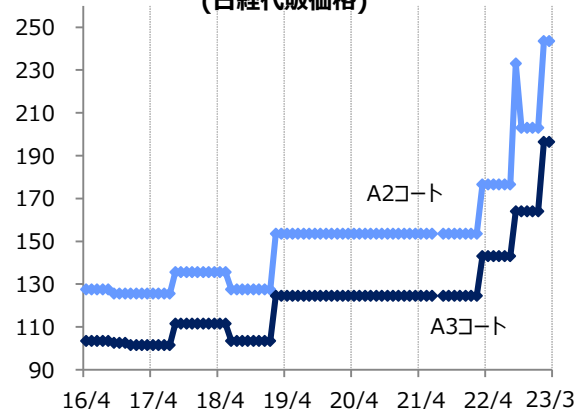
## 国内事業 ▲175億円

原燃料価格差 ▲408億円 販売・市況要因 +249億円  
他

## 海外事業 ▲51億円

原燃料価格差 ▲49億円  
他

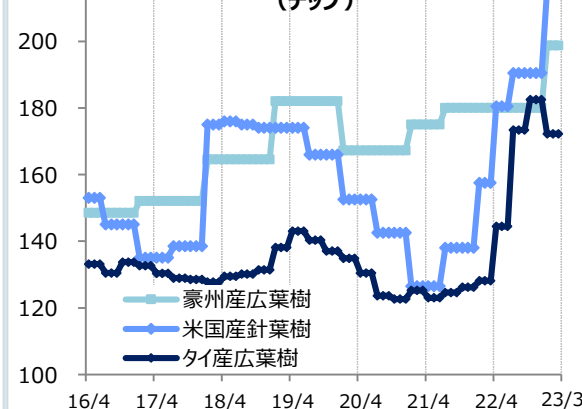
(円/kg) 主要製品価格推移  
(日経代販価格)



(円/kg) 主要原料価格推移  
(新聞古紙)



(\$/t) 主要原料価格推移  
(チップ)



主要製品売上高実績(注)	2021年度			2022年度			増減			
	販売数量 (千 t)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)	販売数量 (千 t)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)	販売数量 (千 t)	対前年比 (%)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)
新聞・印刷情報用紙 国内事業	1,812	96.74	1,753	1,838	106.75	1,962	25	101.4%	10.01	208

(注) 連結グループ内生産会社の合算値、グループ内消費を含む

## **Ⅱ. 2023年度業績予想**

## 1.2023年度 連結業績予想



(単位：億円)

	2022年度	2023年度予想	増減
売上高	17,066	18,000	934
営業利益	848	1,000	152
(うち国内事業会社)	(188)	(780)	(592)
(うち海外事業会社)	(660)	(220)	(▲440)
経常利益	950	1,000	50
親会社株主に帰属する 当期純利益	565	650	85
減価償却費	730	747	17
海外売上高比率	37.6%	33.0%	▲4.7pt
為替レート [期中平均・円/US\$]	135.5	130.0	▲5.5

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2023年度予想前提条件

## ◆前提

- ・為替レート : 130円/USD
- ・チップ : 現行契約ベース
- ・古紙 : 現行価格レベル横ばい
- ・石炭 : 足元豪州一般炭価格ベース  
(244USD/t)
- ・重油 : 足元ドバイ原油価格ベース  
(80USD/bbl)

## ◆営業利益への変動影響 (年間)

- ・為替レート [円]  
「ブラジルレアル」  
[NZドル]  
: 対USドル1%変動につき±約9.3億円 (USドル高-)  
: 対USドル1%変動につき±約5.8億円 (USドル高+)  
: 対USドル1%変動につき±約8.1億円 (USドル高+)
- ・パルプ価格 : 10USドル/t 変動につき±約25.7億円 (パルプ高+)
- ・チップ価格 : 10USドル/t 変動につき±約45.8億円 (チップ高-)
- ・古紙価格 : 1円/kg変動につき±約33.9億円
- ・ドバイ原油価格 : 1USドル/bbl変動につき±約5.1億円  
(重油、バンカーオイル、ナフサ関連製品 他)

## 2.セグメント別売上高・営業利益 (2023年度予想)



(単位：億円)

	2022年度実績		2023年度予想		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活産業資材	7,805	▲12	8,660	390	855	402
機能材	2,199	155	2,520	160	321	5
資源環境ビジネス	4,238	685	3,750	180	▲488	▲505
印刷情報メディア	2,810	▲48	3,050	210	240	258
その他	14	68	20	60	6	▲8
連結合計	17,066	848	18,000	1,000	934	152

※ 1 売上高にはセグメント間売上を含む

※ 2 その他には調整額を含む



## 3.セグメント別利益増減

(単位：億円)

		2022年度	2023年度
生活産業資材 セグメント	売上高	7,805	8,660
	営業利益	▲12	390
	(うち国内)	(▲19)	(375)
	(うち海外)	(7)	(15)
	営業利益率	-0.2%	4.5%

営業利益  
**+402億円**

◆国内事業 +394億円

◆海外事業 +8億円

		2022年度	2023年度
機能材 セグメント	売上高	2,199	2,520
	営業利益	155	160
	(うち国内)	(58)	(86)
	(うち海外)	(97)	(74)
	営業利益率	7.0%	6.3%

営業利益  
**+5億円**

◆国内事業 +28億円

◆海外事業 ▲23億円

		2022年度	2023年度
資源環境ビジネス セグメント	売上高	4,238	3,750
	営業利益	685	180
	(うち国内)	(71)	(84)
	(うち海外)	(614)	(96)
	営業利益率	16.2%	4.8%

営業利益  
**▲505億円**

◆国内事業 +13億円

◆海外事業 ▲518億円

		2022年度	2023年度
印刷情報メディア セグメント	売上高	2,810	3,050
	営業利益	▲48	210
	(うち国内)	(▲20)	(174)
	(うち海外)	(▲28)	(36)
	営業利益率	-1.7%	6.9%

営業利益  
**+258億円**

◆国内事業 +194億円

◆海外事業 +64億円

# 4.外部環境の変動による影響



OJI HOLDINGS

(億円/年)

◆ 営業利益への為替変動影響			生活 産業資材	機能材	資源環境 ビジネス	印刷情報 メディア	影響額 合計
2023年度想定レート							
米ドル建 損益・取引影響 (米ドル10%高)	円 (※)	130.00 円/USD	↓	↓	↑	↓	↓ ▲ 93
	ブラジルリアル (BRL)	5.20 BRL/USD		↓	↑		↑ + 58
	ニュージーランドドル(NZD)	1.60 NZD/USD	↑		↑		↑ + 81

(※) 米ドル建て損益の円換算影響を含む

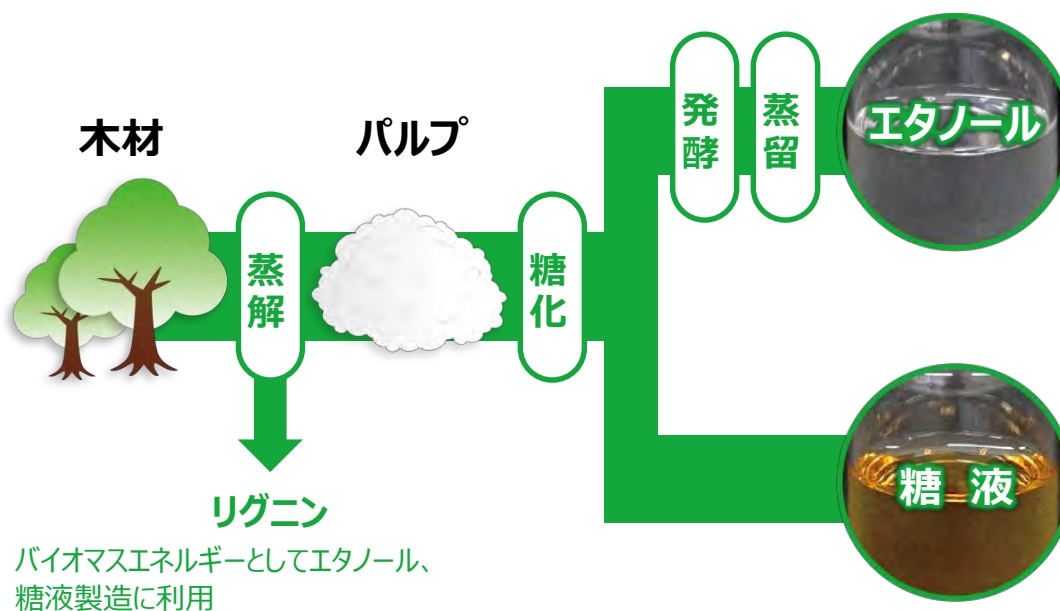
◆ 営業利益へのパルプ価格変動影響		生活 産業資材	機能材	資源環境 ビジネス	印刷情報 メディア	影響額 合計
パルプ販売・購入影響(10USD/t 高)		↓	↓	↑	↓	↑ + 26

+ : 良化 ▲ : 悪化

## Ⅲ. トピックス

# 1. 木質由来エタノール・糖液パイロット設備導入

石油由来の燃料やプラスチックを「木質由来」に置き換え、社会の脱炭素化に貢献  
今後、ニーズが拡大すると考えられる木質由来エタノール・糖液を製造、提供



ユーザー企業における  
具体的な活用イメージ

旅客・貨物輸送の燃料やポリエチレン、  
ポリプロピレン等、  
汎用プラスチックをバイオ化  
※自社事業ともシナジー有り



PPフィルム

PEラミネート紙



様々な微生物反応と組合せ、  
インク、ゴム、繊維、高機能プラ、  
食品、医薬品等あらゆる  
工業製品をバイオ化



## パイロット設備計画概要

立地： 王子製紙株式会社 米子工場

能力： ①木質由来エタノール 最大 1,000kL／年  
②木質由来糖液 最大 3,000t／年

(95%エタノール換算体積として)  
(糖の乾燥重量として)

稼働時期：2024年度後半

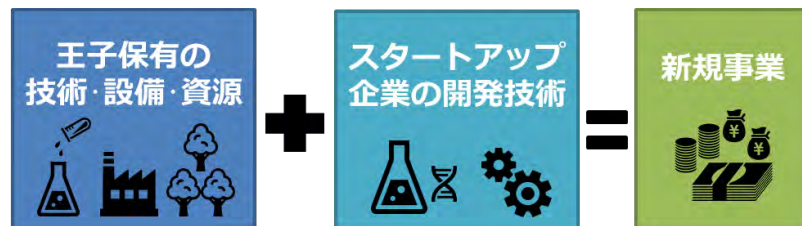
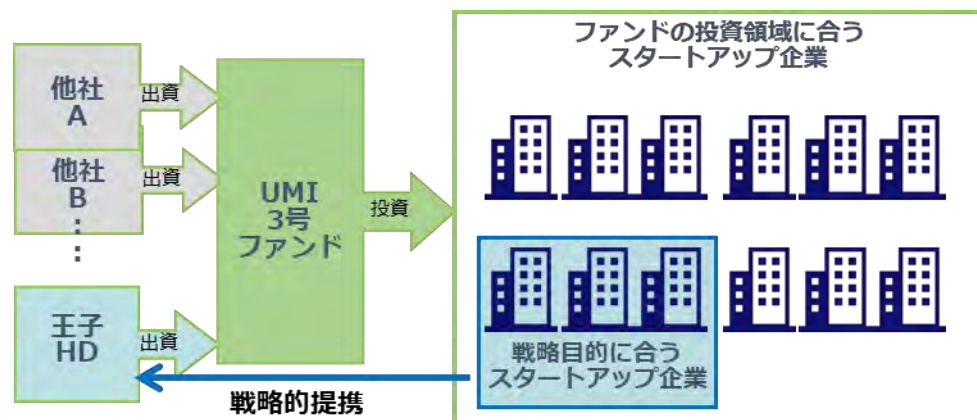
## 2. スタートアップ企業連携による新規事業創出に向けたファンド出資

### 2030年の長期ビジョン目標達成に向け

国内外の**スタートアップ企業連携による新規事業創出を目的**とし、**素材・化学分野に特化したベンチャーキャピタルファンド**への出資を決定（出資約束金額 5億円）

スタートアップやアカデミアとの連携を行い、王子の資源を活かした新規事業創出を目指す

### ファンド出資によるスタートアップ企業連携のイメージ



メリット  
新領域の技術獲得、開発～事業化のスピードアップ

### <出資ファンド（UMI3号投資事業有限責任組合）概要>

設立	2022年10月7日	投資対象ステージ	事業ステージ 2（製品開発）からステージ 3（生産技術）
運営者	ユニバーサlmテリアルズインキュベーター株式会社（UMI）	投資領域	素材・化学に関する技術を競争力の源泉とする環境・エネルギー、食糧・農業、ライフサイエンス、電子・情報、モビリティ分野の事業、及び、素材・化学分野の開発にかかる共通基盤技術
ファンド規模	最大200億円		
運営期間	10年間（最大2年間の延長可能）	ターゲット投資社数	40社前後



## 3. Pan Pac サイクロンによる被災状況

2023年2月12日、ニュージーランド北島に大型サイクロン（ガブリエル）が上陸。パルプ・製材・山林事業を営む Pan Pac ネイピア工場において、取水河川であるエスク川が氾濫、濁流が構内に流入し、最大2m浸水。



工場全景（2/15時点）



パルプ工場内（2/15時点）



### 1. 被災状況

- 人員 : 従業員及びその家族とも人的被害なし
- 工場 : 電気設備中心に甚大な浸水被害
- 保有山林 : 被害面積3~5%（第三者評価実施中）

### 2. 復旧スケジュール

- 直近 : 建屋の泥除去・清掃完了、生産設備のダメージ診断・清掃を実施中。  
山林事業は通常時の7割程度まで回復。
- 23年8月 : 製材事業 一部生産開始（10月に全ライン再稼働見込み）
- 23年10月 : パルプ事業 一部生産開始（12月に全ライン再稼働見込み）

### 3. 被害に対する支援

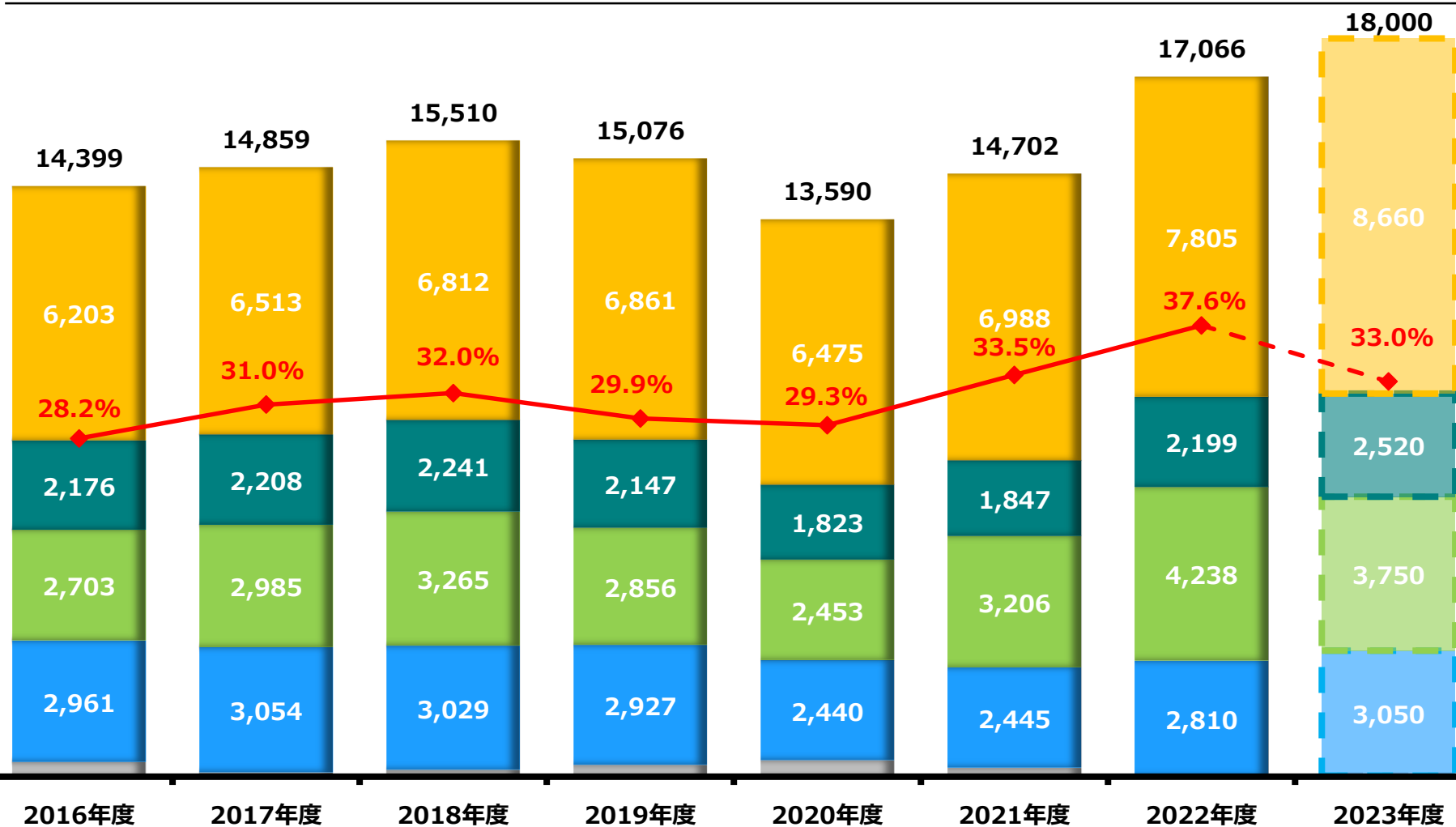
被災自治体に対し、王子グループで13万NZ\$の支援を実施。

Pan Pac Pan Pac (Otago)	
事業内容	パルプ・チップ・製材・丸太等の製造・販売
事業所	ニュージーランド ネイピア(北島)、オタゴ(南島)
従業員数	464名



# 《決算参考資料》

■ 生活産業資材      ■ 機能材      ◆ 海外売上高比率 (億円)  
■ 資源環境ビジネス      ■ 印刷情報メディア      ■ その他

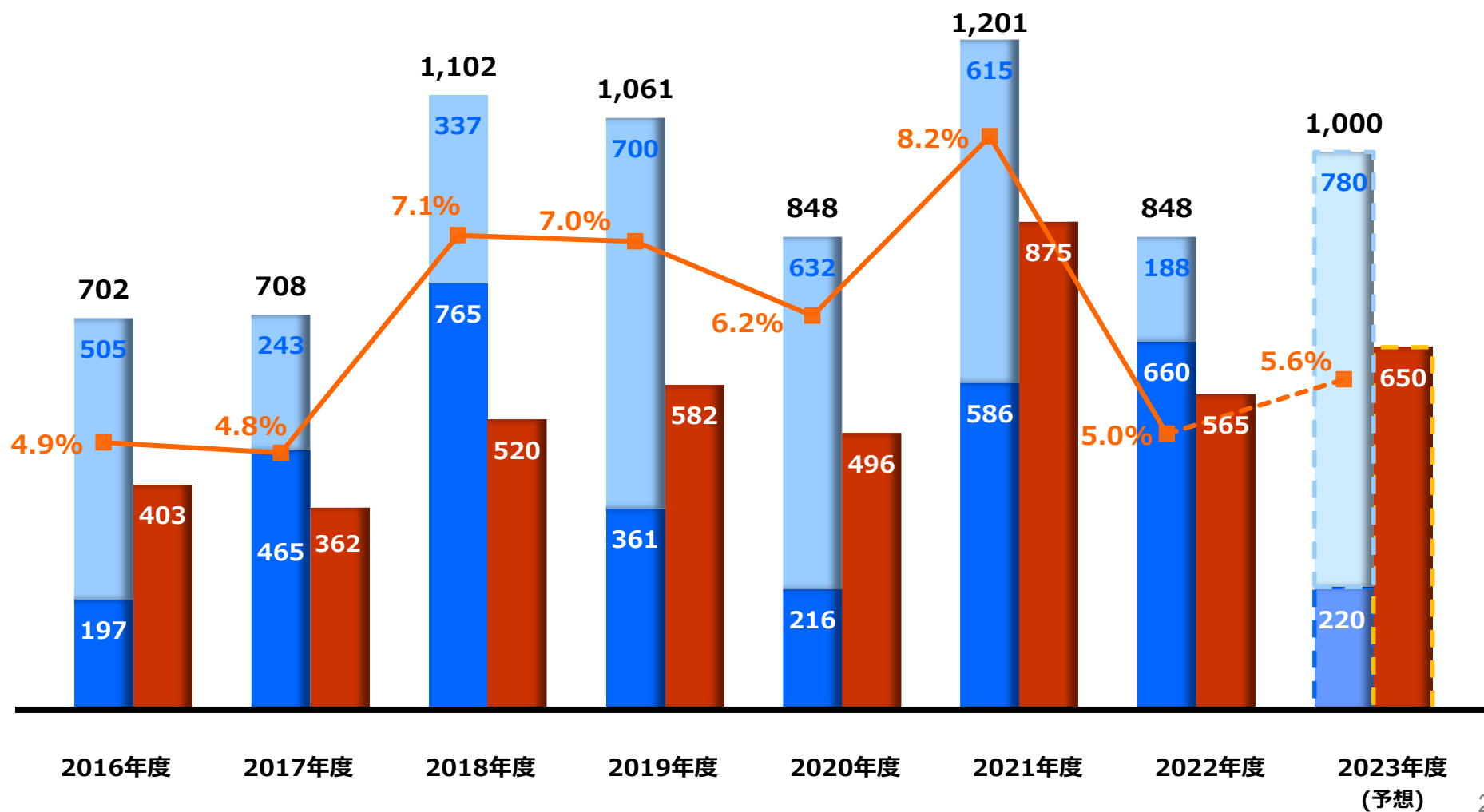


国内所在会社営業利益

海外所在会社営業利益

当期純利益

売上高営業利益率 (億円)

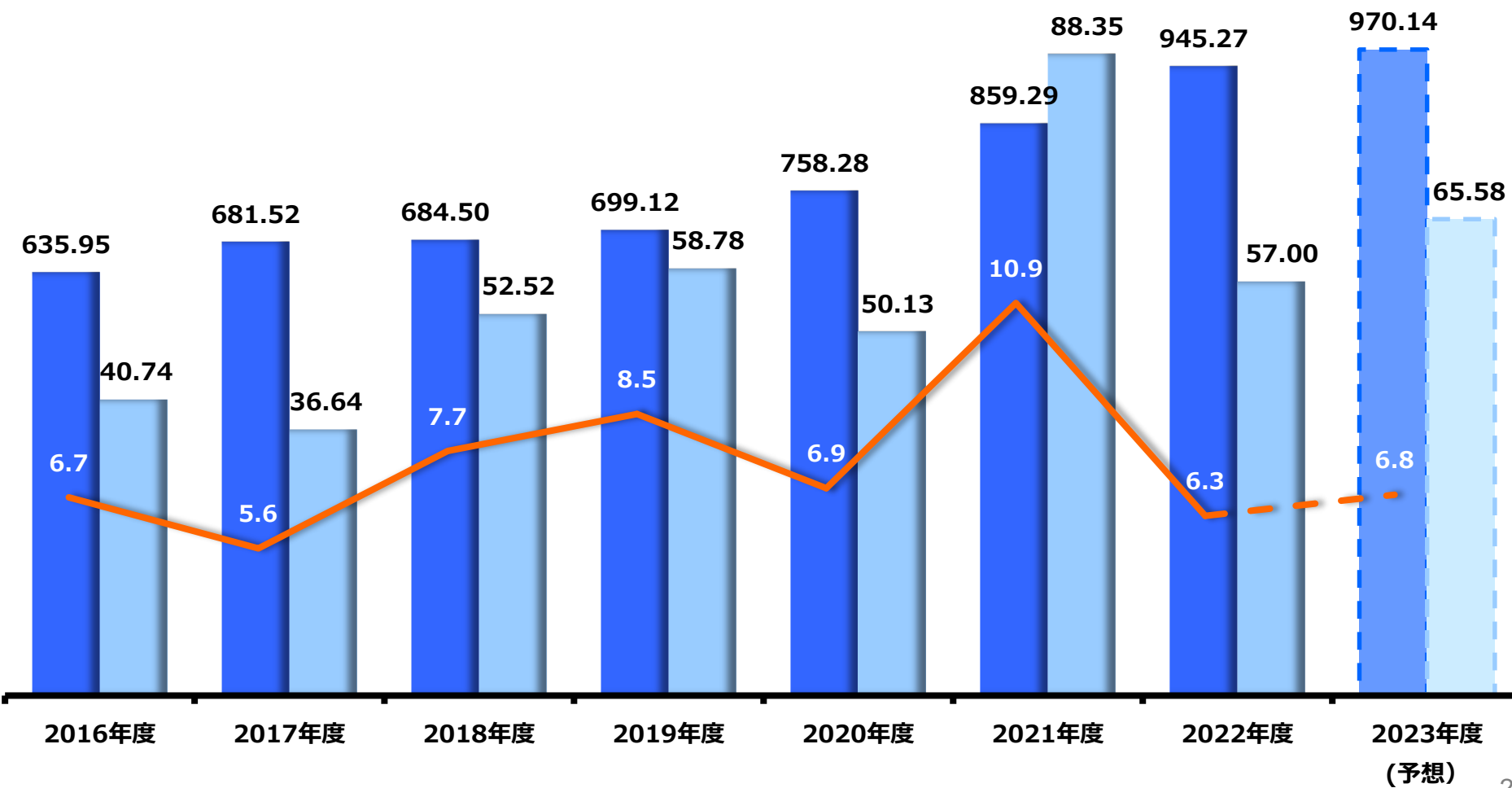


## 自己資本利益率（ROE）推移



OJI HOLDINGS

■ 1株当たり純資産（円）    ■ 1株当たり当期純利益（円）    — ROE（%）



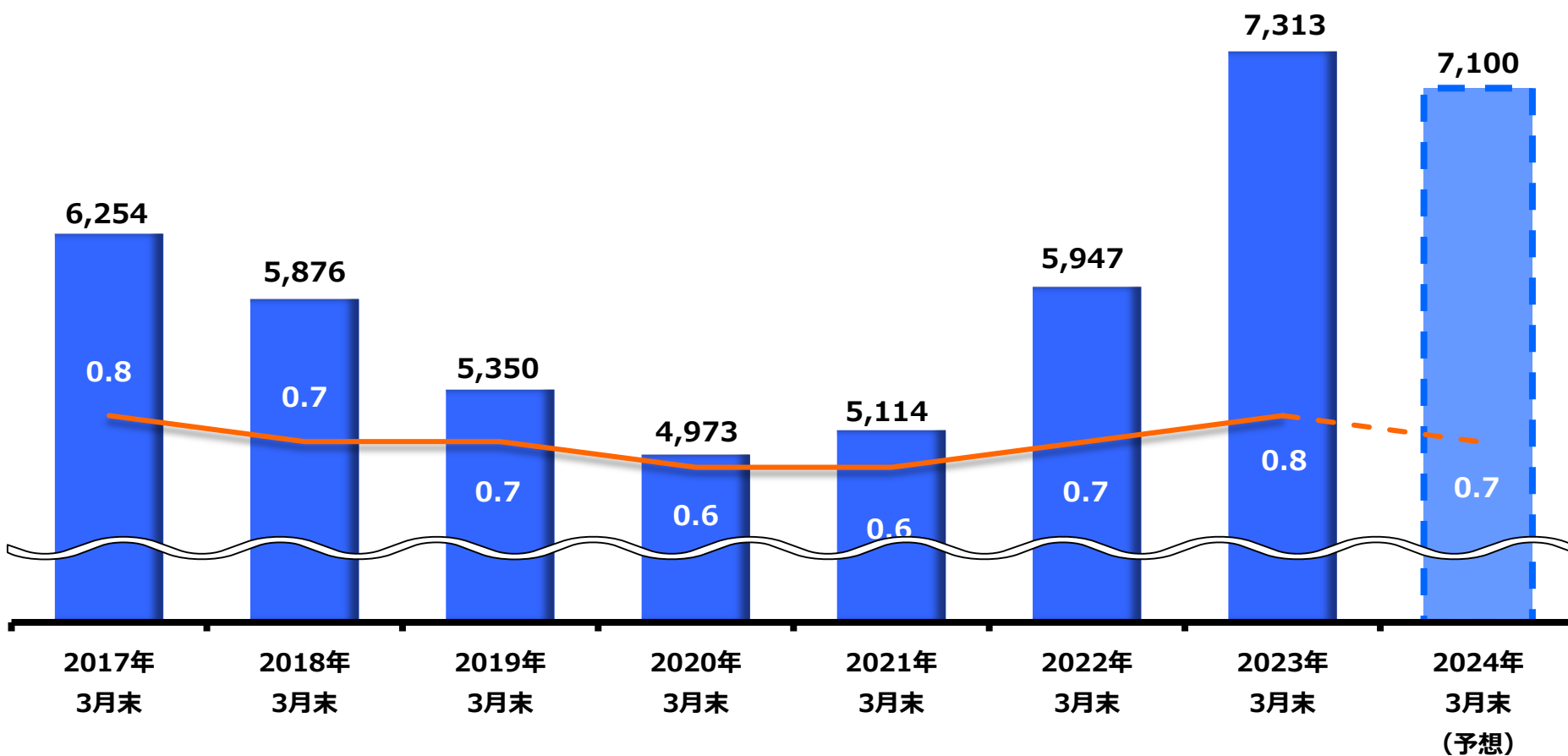


## 連結純有利子負債残高推移

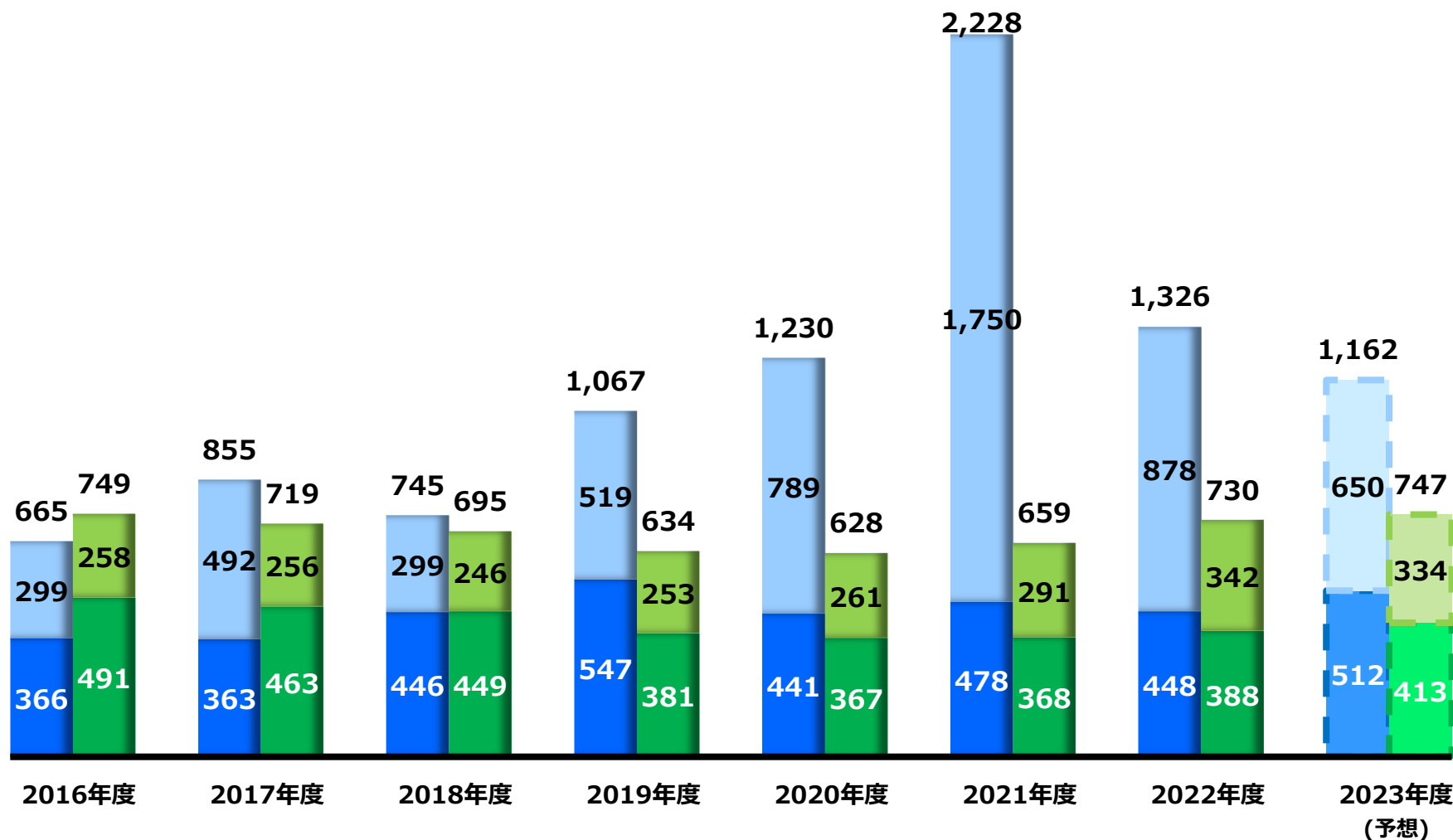
■ 連結純有利子負債 (億円)

—■— D/E(倍)

※D/E(倍) = 連結純有利子負債 / 期末純資産

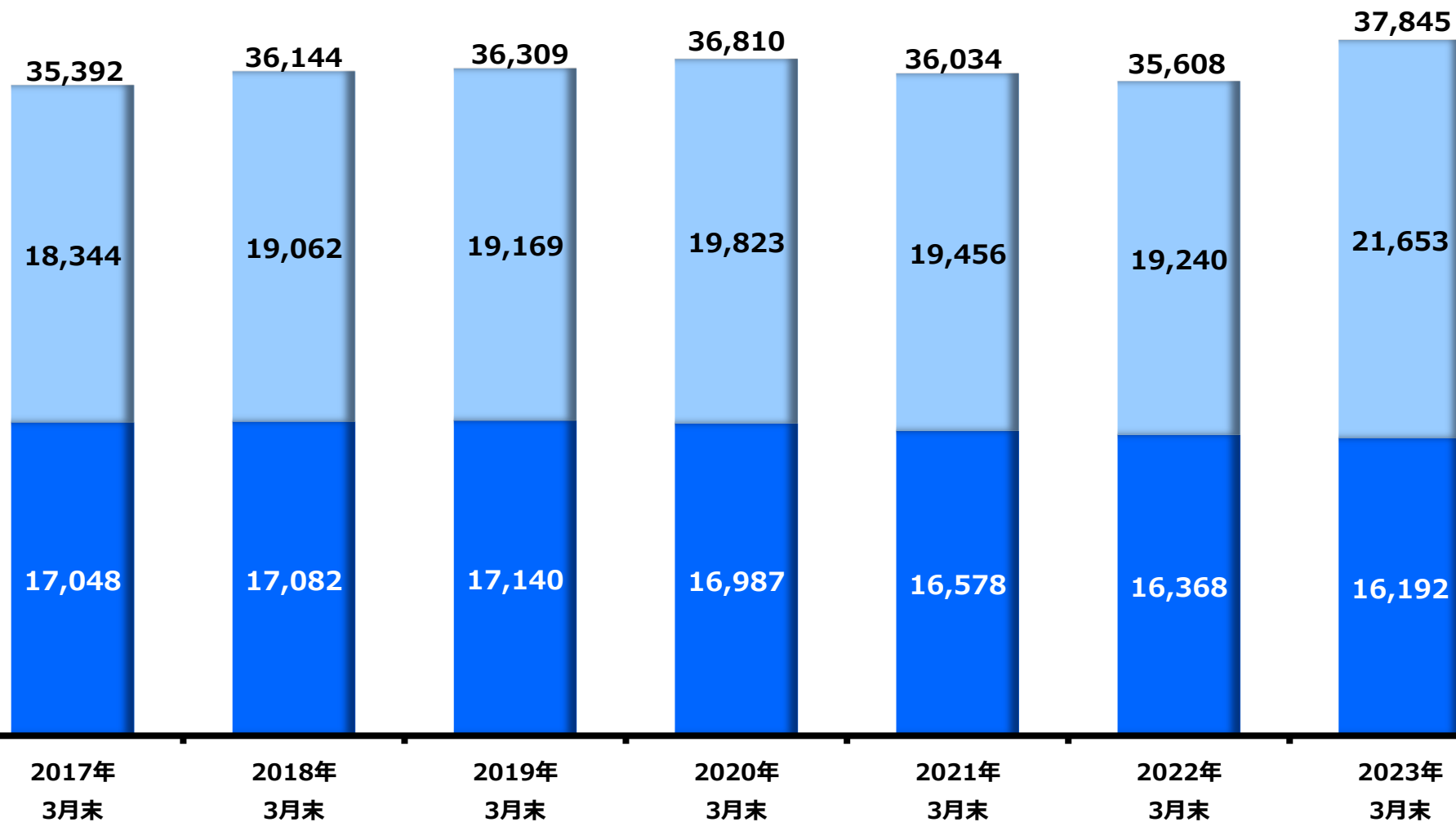


■ 国内設備投融資   
 ■ 海外設備投融資   
 ■ 国内減価償却費   
 ■ 海外減価償却費   
 (億円)



■ 連結就業人員（国内）      ■ 連結就業人員（海外）      （人）

※臨時従業員を除く



(単位：千 t)

	国内出荷高		輸入紙（通関）※1		合計	
	前年比		前年比		前年比	
段ボール原紙	9,061	99.2%	38	88.7%	9,099	99.1%
紙器用板紙	1,481	100.4%	217	94.4%	1,698	99.5%
その他の板紙	612	97.7%	30	125.0%	642	98.7%
<b>板紙 計</b>	<b>11,154</b>	<b>99.2%</b>	<b>285</b>	<b>96.0%</b>	<b>11,439</b>	<b>99.2%</b>
衛生用紙	1,848	101.6%	211	95.7% ※2	2,059	101.0%
包装用紙	667	99.4%	13	121.7%	679	99.7%
新聞用紙	1,827	92.5%	1	52.0%	1,828	92.4%
印刷・情報用紙	5,498	96.1%	528	76.9%	6,026	94.1%
雑種紙他	572	92.8%	20	108.3%	591	93.2%
<b>紙 計</b>	<b>10,411</b>	<b>96.4%</b>	<b>772</b>	<b>82.4%</b>	<b>11,184</b>	<b>95.3%</b>
<b>板紙・紙 計</b>	<b>21,565</b>	<b>97.9%</b>	<b>1,057</b>	<b>85.7%</b>	<b>22,623</b>	<b>97.2%</b>

(単位：百万㎡)

<b>段ボール ※3</b>	<b>14,576</b>	<b>99.4%</b>			<b>14,576</b>	<b>99.4%</b>
----------------	---------------	--------------	--	--	---------------	--------------

出典：「日本製紙連合会紙・板紙需給統計」、「財務省貿易統計」、「全国段ボール工業組合連合会段ボール生産量」

※ 1：輸入紙（通関）の実績は2022年4月～2023年3月（速報）の実績

※ 2：衛生用紙の輸入紙（通関）に二次製品（加工品）を含む

※ 3：段ボールの数量は生産量（貼合されたシートの総量）